

第11回木材利用研究発表会 プログラム

日 時 平成24年8月30日(木) 14:00～17:00 (受付・開場:13:00～), 31日(金)9:20～15:30
会 場 公益社団法人土木学会 土木会館2F 講堂
主 催 公益社団法人土木学会(担当:木材工学委員会), 土木における木材の利用拡大に関する横断的研究会
後 援 一般社団法人日本森林学会, 一般社団法人日本木材学会, 社団法人砂防学会,
一般社団法人日本建築学会, 公益社団法人日本木材加工技術協会,
公益社団法人日本木材保存協会, 木橋技術協会

平成24年8月30日(木) 1日目

14:00 開会挨拶

土木学会 木材工学委員会 委員長 濱田政則 (早稲田大学)

14:10～15:40 セッション1

座長 佐々木 貴信 (秋田県立大学)

(1) 木トラス橋格点部の引張強度に関する実験的研究

平沢 秀之 (函館工業高等専門学校)

(2) テーパ域を有するボルト孔に充填された樹脂が木部材ボルト接合部の挙動に与える影響

山ノ内 拓哉 (宮崎大学大学院)

(3) 樹脂が充填された木部材ボルト接合部でのボルト偏在が引抜け挙動に与える影響

松岡 幸士朗 (宮崎大学大学院)

(4) スギ部材ボルト接合部の屋外暴露下での劣化挙動について

渡辺 浩 (福岡大学)

(5) 近代木橋の耐用年数に対する要因分析と推定

本田 秀行 (金沢工業大学)

16:00～17:00 ポスターセッション

座長 平沢 秀之 (函館工業高等専門学校)

(P-1) 打音による木材の腐朽診断システムの構築

岡崎 泰男 (秋田県立大学)

(P-2) オンサイト生産システムによる木製治山ダムの施工

佐々木 貴信 (秋田県立大学)

(P-3) 長野県内の植物園及び林道における木製土木施設の耐久性調査

柴田 直明 (長野県林業総合センター)

(P-4) 角材と合板で組み立てる応急木製歩道橋

ブイ ジュ ハイ (秋田大学大学院)

17:30～19:00 懇親会

平成24年8月31日(金) 2日目

9:20～10:20 セッション2

座長 原 忠 (高知大学)

(6) 丸太を用いた戸建て住宅の液状化対策技術に関する実験的検討

村田 拓海 (福井工業高等専門学校)

(7) 海底地盤に埋設される木材の海虫害に関する検討

山田 昌郎 (独立行政法人 港湾空港技術研究所)

(8) 福井県における小規模構造物の軟弱地盤対策に杭丸太を用いた施工事例

久保 光 (福井県雪対策・建設技術研究所)

10:30～11:30 セッション3

座長 吉田 雅穂 (福井工業高等専門学校)

(9) 土質特性と木材の腐朽に関する実験

沼田 淳紀 (飛鳥建設株式会社)

(10) 異なった土質を用いた丸太打設液状化対策の研究

Saima Riaz (Waseda University)

(11) 丸太打設で補強した液状化地盤の原位置調査

坂部 晃子 (高知大学)

11:30～12:30 休憩

12:30～13:45 話題提供

座長 佐々木 貴信 (秋田県立大学)

持続可能な林業経営と木材利用 ―土木分野における木材利用に期待すること― (仮題)

住友林業株式会社 山林環境本部 山林・環境部 林業企画グループ 兼 社有林管理グループ グループマネージャー

長谷川香織 氏

土木事業における木材利用の拡大へ向けて

飛鳥建設株式会社 技術研究所 主席研究員

沼田淳紀 氏 (木材工学委員会 幹事長)

14:00～15:00 セッション4

座長 渡辺 浩 (福岡大学)

(12) 土木分野での木材地中使用する歴史的事例

中村 裕昭 (株式会社地域環境研究所)

(13) 木製山ダムの温室効果ガス排出削減効果

野田 龍 (株式会社森林土木施設研究所)

(14) 需給ポテンシャルの比較による地域産森林資源の将来予測シミュレーション

山崎真理子 (名古屋大学)

15:00～15:30 全体質疑

15:30 閉会挨拶

土木学会 木材工学委員会 副委員長 本田 秀行 (金沢工業大学)